

# きずな

2023 **11** November

## 今号の題字

小林市立三松小学校 6年

池田 結里愛さん



4年ぶりに全校児童が集つた運動会では、活躍する上級生を憧れの目で見る下級生の姿が印象的でした。また、本校PTA伝統の「ナイトイン三松」も三松地区のお祭りとして復活し、地域内外から約1500人が来場する盛況ぶりでした。これらをやり遂げた児童や保護者の力こそ、三松小の宝です。

を合言葉に、アフターコロナにおける教育活動を推進しています。

## 三松小の宝

小林市立三松小学校(衛藤慎二校長・児童数459名)では、11月に創立150周年記念式典が行われます。先人が苦難や試練を乗り越えてきた「三松魂」の精神を脈々と受け継いでいる学校です。現在「何のために」という目的意識と『Have to』から『Want to』へ

## CONTENTS

- ② 宮崎県PTA連合会リーダー等研修会
- ③ 「子育て10か条」新イラスト決定者表彰式  
コラム「親がめ子がめ」
- ④ 日本PTA全国研究大会広島大会
- ⑤ 三行詩  
宮崎県PTA研究大会えびの市・小林市  
西諸県郡大会
- ⑥ トピックス「高原町立狭野小学校」  
編集後記



宮崎県PTA連合会  
ホームページ



編集・発行：宮崎県PTA連合会

発行責任者：森山 慎作

宮崎市旭1丁目3-10 婦人会館2階 Tel:0985(22)3081 FAX:0985(20)9443

<http://www.miyazakikenpta.com> E-mail: mken-pta@io.ocn.ne.jp

# リーダー研修会

令和5年度宮崎県PTA連合会リー  
ゲー研修会が109名の参加で行われま  
した。主な参加者は、県内の各小中学校の  
PTA会長・副会長です。

ます。」と、熱く語つてくださいました。また、最後に保護者へ向けて「子どもたちの『好き』を伸ばしてほしい。否定せずに見守つてあげてほしい。それが未来づくりです。」と、メッセージもいただきました。

講演会・情報交換会ワーキングショッピングの内容について、ほとんどの方が良かったと回答されました。最近のPTA問題、地域によっての悩みの違いなど、他校の話も聞けて良かったとの意見が出ていました。今後の会の継続を希望されている方が多くいらっしゃいました。

トとなつた「子育て10か条」の原画を考えた  
、口主・吉井昌詩

その後、ワーク

小中学生を招待して、表彰式が行われました。

シミンでは4会場に分かれ、PTAへの入退会問題



表彰式

A photograph of a woman with short dark hair, wearing a white blazer over a patterned top, speaking into a black microphone. She is standing in front of a light-colored wall. The image is cropped to focus on her upper body and face.

ついて情報を共有することで、今後のことのPTAの取り組み方の参考になることもあります。話し合いをされ  
ました。



ワークショップ

---

今回は、冒頭の表彰式に子どもたちが参加するなど、コロナ禍以前の風景に近づきつつあり、明るい未来につながる研修会となつたのではないでしようか。

令和5年  
7月15日(土)  
JA AZM  
ホール

アンケートから

93 / 109名  
回収率 85.3%

- 学校の仕組みから学びたいと思った。
- コロナで活動がなかつたため、行事の進め方がわからない。
- PTA加入のメリットを知ることができて良かった。
- このような情報を共有する場は必要 他校の取組が分かり充実した時間となつた。
- しつかりとした説明と対話があれば解 決する。

- 学校の仕組みから学びたいと思った。
- コロナで活動がなかつたため、行事の進め方がわからない。
- P.T.A加入のメリットを知ることができて良かった。

○このような情報を共有する場は必要  
他校の取組が分かり充実した時間と  
なった。

# “子育て10か条”新イラスト決定者表彰式



宮崎県PTA連合会 TEL.0985-22-3081 FAX.0985-20-9443 [第2版]



森山会長と表彰式に参加した児童・生徒

宮崎県PTA連合会で平成30年に作成された「子育て10か条」の新しいイラストを令和4年に募集し決選しました。153点の応募のあった中から10名が決選され、7月に開催されたリーダー研修会の開会行事で表彰式が行われました。当日は、イラストが選ばれた小学1年生から中学2年生までの9名が参加しました。おめでとうございます。

新しい「子育て10か条」は、チラシは7月に学校を通して全PTA会員の皆さんへ、ポスターも7月に学校へ配布しています。

- 【第1条】 長尾 莉真  
宮崎市立内海小学校1年
- 【第2条】 瀬之口 陽太  
都城市立沖水小学校5年
- 【第3条】 深野木 悠隼  
小林市立細野小学校2年
- 【第4条】 村田 遙  
都農町立都農中学校2年
- 【第5条】 山口れい  
都城市立祝吉中学校2年
- 【第6条】 後田 みなみ  
宮崎市立恒久小学校5年
- 【第7条】 細山田 梨花  
宮崎市立恒久小学校3年
- 【第8条】 田村 心美  
国富町立八代中学校1年
- 【第9条】 松井 はな  
高鍋町立高鍋西中学校2年
- 【第10条】 平田 あい  
宮崎市立東大宮小学校4年

(学年は令和4年度時点)

私はPTA活動を約10年間やっていましたが、その中で大切だと感じているのは「つながり」です。私自身、PTA活動を通して、多くの先生方・保護者の皆さん・他の学校のPTAの皆さんと出会うことができました。残り半年の小学校でのPTA活動となります。が、何かあったときに相談ができる保護者同士の関係作りを少しでもお手伝いできればと思っています。

9月には4年ぶりにPTA奉仕作業を行いました。以前の活動では会員全員の参加を求めていましたが、今は可能な方に参加を呼びかけました。当日、参加者は少ないのでないかと心配していましたが、200名以上の保護者が参加してくださり、PTA活動への御理解と御協力をいただいていることに感謝の気持ちでいっぱいになりました。

三股西小学校  
PTA会長 堂領 健二

つながり



# 第71回日本PTA全国研究大会



# 広島大会

令和5年8月  
広島県内8会

令和5年 8月  
広島県立総合体育館  
広島グリーンアリーナ

大会スローガン

変化の時代に向け、PTA自身が学びの変革を!

# ～見つけ 考え 変わろうや ぶち楽しいで!!～ 広島から全国へ

全体会

宮崎県PTA連合会長 森山慎作

全体会は世界各国で国際親善に努めている「広島ジュニアマリンバアンサンブル」の華やかな演奏によつて幕が明けました。元気いっぱい

の子どもたちの姿に会場は大きな歓声と手拍子に包まれました。

記念講演の講師は実業家・エッセイストの黒川伊保子氏で、マーケティングニアとして人丁知能の研究に長年携わり、現在AIを活用した独自のマーケティング論を提唱されています。「心のトリセツ」と題した本講演では、共感力の大しさとその高め方、夫婦仲のより良い関係づくりやわが子とのコミュニケーション、失敗を恐れない挑戦心の育み方など、私たちPTAについてお話をいただき大変有意義な講演会となりました。

子供のかけがえのない命と尊厳を守る  
～幸せに育つ子供の未来のために～

第4分科会

宮崎県PTA連合会副会長 松本祐子  
ジャーナリスト石川結貴氏より「孤立と虐待のない街づくり」の基調講演、チャイルドライン支援センター上野和子氏の実践発表を拝聴しました。親の経済的困窮、人間関係の希薄化など子どもを取り巻く問題は複雑化し、知らぬい人とのつながる子どもが急増しています。SNSには「助け」を求める子どものメッセージがあふれている実態を聞き、「居場所」や「支え」のない子どもたちがスマホで簡単に犯罪に関わ

り、関心は様々であるが  
心に刺さるキッカケをも  
つことが重要である。大人  
や子どもが一緒になつて  
色々なことを積極的に主  
体的に知り、体験してほ  
い」とお話をされました。

A black and white photograph of a middle-aged man with short hair, wearing a light-colored shirt, standing behind a dark podium. He is holding a microphone and looking slightly to his left. A small bottle is on the podium to his left, and a laptop with a logo is to his right. The background is a wall with a repeating floral or leafy pattern.

国際協力機構(JAICA)の村岡氏は、沢木耕太郎著『深夜特急』に感銘を受け自身もバックパッカーで海外を旅した経験があるとのこと。以来、国際協力に興味をもち途上国発展に関わる仕事に従事。「子どもの可能性は無限大である」と語る。

世界で活躍する人材を育むために  
～これからの国際化に対応できる力とは～

講演の中で、完全無料の学習塾「ゆめのは」のご紹介がありました。中学3年間の熱血授業を受けることができます。便利なスマホの活用方法を子どもたちに伝えることも大人の大切な役割だと感じました。

開かれてることではないでしょ。が、「今日も元気でいてくれてありがとう」と声をかけてもらうことが何よりも救いになるようです。

子どもの生きる権利、育つ権利、守られる権利、参加する権利の4つの柱を軸に、子どもと大人のパートナーシップを図り、子どものことは子どもに聞くことの大切さを学びました。安心できる環境や居場所では、失敗は子どもの心の成長の支えとなるようです。子どもの時に大切にされた、否定せずに話を聞いてもらえた、そんな経験が礎になっていくことでしょう。

A woman with dark hair, wearing a light-colored top, stands behind a podium. The podium has a dark sign with the words "GARDEN PALACE" and a logo consisting of two interlocking shapes. She is gesturing with her right hand as she speaks. The background shows a window with a view of trees.

りやすい啓発活動の取組事例がありました。最後に、文部科学省の現職課長や民間のＩＣＴ研究者なども交え、今後の教育の在り方等について、パネルディスカッションがありました。リアルな生活（現実社会）をより良くするため、教育も生き抜く力も、デジタルをうまく活用することは必要不可欠であると感じました。

教授は「情報を上手に活用する力」、「リスクに対応する力」が必要であるとお話をされました。続いて鳥取県P.T.A協議会の高尾会長による実践発表では、SNSトラブル防止標語「とりのからあげ」と題し、ユニークでかっこ分か

# 特別第2分科会

## 教育の情報化の推進

～これから情報化社会に生きる子供たちに必要なもの～

実践発表ではAIC World College大阪初等部校長の熊谷氏が大喜利的な例題を用い、多様性を受け入れる中でも、自らの考えを発信するとの重要性を教えていただきました。英語を話しても国際人とは呼べず、アイデンティティをしっかりともつ者こそが評価・尊重されるとの言葉が印象的でした。

激変する世の中で、文化的背景・常識が異なる国際社会で活躍するには、自ら考え、学び、解決する力が必要だと、分科会を通じて学びを得ることができました。

# たのしい子育て全国キャンペーン

# 三行詩入選作品紹介

「家庭で話そう！ 我が家のルール・家族のきずな・命の大切さ」をテーマにした三行詩募集に、県内の小中学校より298点の応募がありました。その中から県内審査を通過した作品15点を、日本PTA全国協議会へ推薦しました。

## 小学生の部

はやおきで  
めざましどけいに  
かちたいな

馬原  
璃空／岩戸小学校

いもうとは  
いつもわらうよ  
おもしろい

加治屋  
優空／那珂小学校

おかあさん  
うんできれて  
ありがとうございます。

松浦  
結季／那珂小学校

すいみんは  
あしたのための  
エネルギー

佐藤  
陽馬／岩戸小学校

会話時間  
メディア時間  
へらしてふえる

新名  
泰鵬／田原小学校

## 中学生の部

腹へった  
親がいるから  
つぶやける。

山下  
未裕／岡富中学校

反抗する時もあるけど  
感謝してる  
いつもありがとう

深江  
希空／宮崎東中学校

父よ、トランプで勝った時  
私が負けず嫌いなの知つてて  
煽つてくるのやめてくれ  
本白水  
絵菜／宮崎東中学校

睨み合う反抗期  
部屋でひとり反省会  
いつも言いたいありがとう

黒木  
彩華／宮崎東中学校

お母さんが  
毎朝淹れてくれる紅茶は  
元気が出る魔法の飲みもの  
明日は少し早起きして  
私がお母さんに  
淹れてあげたいな

牧  
桜子／岡富中学校

## 一般の部

スマホの通知をオフにした  
その先に生まれる

親子の時間

興梠  
美夏子／高千穂小学校

あなたに腹が立つたことさえ  
許しちゃうんだな  
この寝顔を見ていると

清水  
眞名／宮崎東中学校

あなたのために悩む日々は  
いとおしくこんなにも幸せ  
今日もありがとう  
いつてらっしやい

河野  
望美／延岡南中学校

孫達に  
負けてうれしい  
クイズ番組

河野  
ケサ子／夏尾小学校

「ありがとう」  
あたり前のことに  
感謝を言える  
あなたに「ありがとう」

岩崎  
由美子／夏尾中学校

## 第65回宮崎県PTA研究大会 えびの市・小林市・西諸県郡大会

子どもの未来を見据え、家庭と学校と地域とが協働して  
子どもを支え、応援することの意義を考えよう！  
～子どものキャリア形成を支える  
家庭と学校と地域の連携協働の在り方～

- 日 時 … 令和5年12月2日(土)
- 場 所 … えびの市文化センター
- 研究発表 … 小林市細野小学校、高鍋町立高鍋東中学校
- パネルディスカッション

テーマ 「子どものキャリア形成と家庭・学校・地域の  
係わり方」

## 第44回宮崎県小・中学校 PTA新聞コンクール募集のお知らせ

今年4月から年内に発行したPTA新聞(広報紙)をご応募ください。申込詳細は、きずな11月号と一緒に学校へお届けしている文書や県PTAホームページでご確認ください。

【応募締切】令和6年1月9日(火) 必着  
【応募先】宮崎県PTA連合会事務局

## 令和5年度国内研修事業参加募集について

日本PTA全国協議会国内研修事業として、下記対象者と期間で募集いたします。選考の上参加者を決定いたしますので、詳細は学校へ配付している文書をご確認ください。

- 事業内容 国立沖縄青少年交流の家・沖縄県立糸満青少年の家の文化交流
- 対象者 中学2年生 男女各1名
- 実施期間 令和6年3月26日(火)～3月30日(土) 4泊5日

# 「笑顔あふれるさのつ子」地域とともに守っていく ～狭野小PTA活動について～

**[高原町立狭野小学校]（中川 浩伸校長 児童数28名）**

狹野小学校は、高千穂の峰を間近に望む高原町の南に位置し、創立151年。

児童数28名の小規模校です。校区内には、皇子原公園、狭野神社、霧島東神社、御池、湯之元温泉・極楽温泉・皇子原温泉・御池の湯の各温泉、祓川湧水等の観光地が多く、神楽や棒踊り等の伝統行事がある自然豊かな所です。



棒踊り

PTA戸数は19戸で、地域とともに笑顔あふれる子の育成を目指してPTA活動に取り組んでいますので、いくつか紹介します。

**〔学校や地域のための奉仕活動〕**  
1月には、百葉箱や学校案内板の修理、校門の清掃・時計の入替え作業を行いました。4月には、運動会に向けてのグラウンド整備や中庭・駐車場の草刈りを行いました。また、6月には、児童・先生方と一緒にプール清掃を行いました。さらに今年は、



めのもち作り



プール清掃



百葉箱修理

今ではあまり見られなくなりましたが、南九州には1月28日に無病息災を願って榎の枝に色餅を挿して飾る「めのもち」という伝統行事があります。昨年度、家庭教養学級で、「めのもち

作りに挑戦しました。児童の祖母に講師を依頼して楽しく作りました。出来上がったものの中の一部は、教室の入口に飾った

り、地域の神社や郵便局・皇子原公園に届けたりしました。制作を通して、親子で交流する良い機会となりました。

狹野小のPTA活動では、上記の奉仕活動や家庭教育学級の他、各地区における輪番制の朝のあいさつ運動、運動会の準備や当日の運営・片付けの協力、学校保健委員会への参加等を行っています。少ないPTA戸数ではありますが、皆さんの協力を得ながら楽しく活動を行っています。

その他、子どもたちに体験を通して学んでほしいと考え、PTA三役が中心になつて皇子原公園での『親子キャンプ』を現在企画中です。SNSやテレビゲームでは味わえないリアルな楽しさや地域の自然の素晴らしさを味わってほしいと考えています。

**【教頭 南園政幸】**

夏休みに10才の娘を4泊5日の一人旅へ送りました。娘より私の方がドキドキがとまりずちゃんとお飯を食べているか、淋しい思いをしていないかと心配していました。たましくなつて帰つて来る娘を想像していましたが、前にも増して甘えん坊になっていたので衝撃が走りました。

平田

「ばあば」と呼ばれたくない友人は孫に「バーバラ」と呼ばせている。彼女からの登録名を「バーバラ」にしている。バーバラから電話がかかってくるたび面白い。そして、来年娘に「子どもが生まれる」となつた。「ばあば」への覚悟はできていない。受け入れがたい。となるとバービーが有力候補か…。つまる私。西村

登山にキャンプ、旅行・グルメ・囲碁・マラソン・スキーエtcと多趣味で酒豪の父の笑顔が見られなくなつて久しくなります。もう一度父の笑い声が聞きたないと願いながら父に話しかけています。どんな姿になつても理想の父です。いくつになつてもパパの子の自分に驚かせます。